

地域別計画（案）について

子どもたちにとってのより良い教育環境の整備に向け、実施時期は保護者、地域住民との話し合いを踏まえ決定していきます。

総括表

地区	学校名	小学校	中学校	方向性	前期	後期	次期
熱塩加納・喜多方地区	熱塩小学校 加納小学校	1	/	統合に向け調整・準備			
	第二中学校 会北中学校	/	1	統合に向け調整・準備			
喜多方地区	上三宮小学校	1	/	現状維持 (状況に応じ統合…P6 参照)			
	松山小学校	1	/	現状維持			
	第一小学校	1	/	現状維持			
	第二小学校 慶徳小学校	1	/	統合に向け調整・準備			
	豊川小学校	1	/	現状維持 (状況に応じ統合…P9 参照)			
	関柴小学校 第三小学校 熊倉小学校	1	/	統合に向け調整・準備			
	第一中学校	/	1	現状維持			
	第三中学校	/	1	現状維持			
塩川地区	堂島小学校 塩川小学校 姥堂小学校 駒形小学校	1	/	統合に向け調整・準備			
	塩川中学校	/	1	現状維持			
山都・高郷地区	山都小学校 高郷小学校	1	/	統合に向け調整・準備 (小中一貫教育学校…P21 参照)			
	山都中学校 高郷中学校	/	1	統合に向け調整・準備 (小中一貫教育学校…P23 参照)			
		9	5				

(1) 熱塩加納・喜多方地区

ア 小学校

① 熱塩小学校、加納小学校

熱塩小学校、加納小学校共に複式学級が既に編制されており、今後も児童数の減少が進み令和8年度以降、完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

このため、熱塩小学校、加納小学校の2校を統合し、現在の加納小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

なお、両校を統合してもなお児童数の減少が続き複式学級となることを見込まれる場合は、他の小学校との再統合についても検討することとします。

● 学校別状況

※令和4年度は、令和4年5月1日現在の普通学級対象児童生徒数及び学級数で、特別支援学級の対象児童生徒数及び学級数を含みません。

※小学校は令和10年度、中学校は令和16年度について、令和4年5月1日現在の住民基本台帳を基に推計することができる最長期間での値として表示しています。

※令和42年度は、令和4年度児童生徒数に長期人口ビジョン基準モデル人口の人口減少率を乗じて推計しています。

熱塩小と加納小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
熱塩小	39	4
加納小	48	5
計	87	9



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
熱塩小	27	3	19
加納小	31	4	23
統合後	58		42

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	9	1
2	10	1
3	9	1
4	8	1
5	14	1
6	8	1
計	58	6

現在のまま存続した場合

熱塩小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	4	1
2	4	1
3	7	1
4	10	1
5	9	1
6	5	1
計	39	4



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	5	1
2	2	1
3	5	1
4	5	1
5	7	1
6	3	1
計	27	3

※令和9年度には完全複式学級（複式3学級）の発生が見込まれます。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S47	49	47	超過
体育館	S47	49	47	超過

通学の状況等

・遠距離通学の児童がデマンド交通を利用し通学している。

加納小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	8	1
2	5	1
3	7	1
4	11	1
5	10	1
6	7	1
計	48	5



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	4	1
2	8	1
3	4	1
4	3	1
5	7	1
6	5	1
計	31	4

※令和8年度に完全複式学級（複式3学級）の発生が見込まれます。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S40	56	47	超過
体育館	S41	55	47	超過

通学の状況等

・全児童が徒歩で通学している。

イ 中学校

① 第二中学校、会北中学校

第二中学校は、すべての学年で3学級を維持するものの1学級当たりの人数は減少が見込まれています。

会北中学校では、1学年当たり1学級を維持するものの、1学級当たりの生徒数の減少が進行していく見込みとなっています。

このため、第二中学校と会北中学校を統合し、現在の第二中学校を新たな中学校の場所とすることを想定しています。

● 学校別状況

二中と会北中が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二中	258	9
会北中	36	3
計	294	12



令和16年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二中	218	9	128
会北中	28	3	17
統合後	246		145

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	83	3
2	79	3
3	84	3
計	246	9

現在のまま存続した場合

第二中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			→	令和16年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	75	3		1	74	3
2	105	3		2	69	3
3	78	3		3	75	3
計	258	9	計	218	9	

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	H6	27	47	R23
体育館	H8	25	47	R25

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、自転車を利用し通学している。

会北中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			→	令和16年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	13	1		1	9	1
2	8	1		2	10	1
3	15	1		3	9	1
計	36	3	計	28	3	

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S57	39	47	R11
体育館	S58	38	47	R12

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、自転車を利用し通学している。

(2) 喜多方地区

ア 小学校

① 上三宮小学校

上三宮小学校では、令和4年度より小規模特認校制度を導入し特色ある教育活動の取り組みを開始しています。今後は、小規模特認校制度の効果について年度毎の評価を重ねながら制度の継続について検討することとしているため、当面の間、現状維持とします。

なお、評価の結果、小規模特認校制度が存続されなかった場合は、他の学校との統合について検討します。

● 学校別状況

上三宮小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	2	1
2	1	1
3	1	1
4	4	1
5	3	1
6	4	1
計	15	3



令和10年度			令和42年度
学年	人数	学級数	人数
1	3	1	
2	7	1	
3	3	1	
4	3	1	
5	4	1	
6	6	1	
計	26	4	7

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S50	46	47	R4
体育館	S50	46	47	R4

通学の状況等

・ 遠距離通学の児童がデマンド交通を利用し通学している。

② 松山小学校

松山小学校では、1学級当たりの人数は減少するものの、今後も全ての学年で1学級を維持していくものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

● 学校別状況

松山小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	21	1
2	24	1
3	26	1
4	20	1
5	16	1
6	35	2
計	142	7



令和10年度			令和42年度
学年	人数	学級数	人数
1	15	1	
2	16	1	
3	17	1	
4	26	1	
5	14	1	
6	25	1	
計	113	6	70

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S48	45	47	R5
体育館	S50	46	47	R4

通学の状況等

・遠距離通学の児童がデマンド交通を利用し通学している。

③ 第一小学校

児童数は減少傾向にあります。今後も、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれているため、現状維持とすることを想定しています。

なお、中学校の進学先が、第二中学校と第三中学校に分散しているため、学区の見直しについて検討します。

● 学校別状況

第一小学校

児童数、学級数の現状と将来推計※

令和4年度			令和10年度			令和42年度
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数	人数
1	77	3	1	64	3	
2	72	3	2	56	2	
3	74	3	3	68	3	
4	62	2	4	60	2	
5	60	2	5	63	2	
6	53	2	6	65	2	
計	398	15	計	376	14	198

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S54	42	47	R8
体育館	S46	50	47	超過

通学の状況等

<ul style="list-style-type: none"> ・全児童が徒歩で通学している。 ・中学校の進学先が、第二中学校と第三中学校に分散している。
--

④ 第二小学校、慶徳小学校、豊川小学校

第二小学校は、1学年2学級～3学級で児童数は減少傾向にありますが、当面、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれます。

慶徳小学校は、既に複式学級が編制されており、今後も児童数の減少が進行し令和9年度には完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

このため、第二小学校と慶徳小学校の2校を統合し、現在の第二小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

また、豊川小学校は、今後も、全ての学年1学級は維持していくものの、1学級当たりの人数の減少が進行していくものと見込まれるため、児童数の状況に応じ上記統合小学校との統合について検討することとします。

● 学校別状況

二小と慶徳小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二小	313	13
慶徳小	47	4
計	360	17



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二小	311	13	155
慶徳小	37	4	23
統合後	348		178

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	63	3
2	34	2
3	58	2
4	52	2
5	77	3
6	64	2
計	348	14

二小と慶徳小と豊川小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二小	313	13
慶徳小	47	4
豊川小	108	6
計	468	23



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二小	311	13	155
慶徳小	37	4	23
豊川小	77	6	53
統合後	425		231

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	76	3
2	47	2
3	70	3
4	63	2
5	88	3
6	81	3
計	425	16

現在のまま存続した場合

第二小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	47	2
2	62	3
3	53	2
4	55	2
5	42	2
6	54	2
計	313	13



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	54	2
2	33	2
3	51	2
4	46	2
5	70	3
6	57	2
計	311	13

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	H2	31	47	R19
体育館	H3	30	47	R20

通学の状況等

・全児童、徒歩で通学している。

慶徳小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	7	1
2	5	1
3	11	
4	14	1
5	5	1
6	5	
計	47	4



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	9	1
2	1	1
3	7	1
4	6	
5	7	1
6	7	
計	37	4

※令和9年度に完全複式学級（複式3学級）の発生が見込まれます。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S51	45	47	R5
体育館	S51	45	47	R5

通学の状況等

・遠距離通学児童がデマンド交通を利用し通学している。

豊川小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	16	1
2	14	1
3	18	1
4	15	1
5	15	1
6	30	1
計	108	6



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	13	1
2	13	1
3	12	1
4	11	1
5	11	1
6	17	1
計	77	6

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S53	43	47	R7
体育館	S47	49	47	超過

通学の状況等

・全児童、徒歩で通学している。

⑤ 関柴小学校、第三小学校、熊倉小学校

関柴小学校は、当面1学年1学級を維持するものの、1学級の人数は減少していき、適正規模を下回ると見込まれます。

第三小学校は、現状では1学年1学級ですが、今後の児童数の減少により、令和8年度に複式学級の発生が見込まれます。

熊倉小学校は、現状では1学年1学級ですが、今後の児童数の減少により、令和10年度に複式学級の発生が見込まれます。

このため、関柴小学校、第三小学校、熊倉小学校の3校を統合し、現在の関柴小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

● 学校別状況

関柴小と三小と熊倉小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
関柴小	99	6
三小	78	6
熊倉小	68	6
計	245	18



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
関柴小	86	6	49
三小	40	4	38
熊倉小	50	5	33
統合後	176		120

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	26	1
2	20	1
3	27	1
4	39	2
5	24	1
6	40	2
計	176	8

現在のまま存続した場合

関柴小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和 4 年度			令和 10 年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	13	1	1	14	1
2	18	1	2	14	1
3	14	1	3	13	1
4	13	1	4	17	1
5	19	1	5	13	1
6	22	1	6	15	1
計	99	6	計	86	6

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S38	58	47	超過
体育館	S45	51	47	超過

通学の状況等

・全児童が徒歩で通学している。

第三小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和 4 年度			令和 10 年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	12	1	1	3	1
2	12	1	2	5	1
3	13	1	3	5	1
4	9	1	4	9	1
5	14	1	5	5	1
6	18	1	6	13	1
計	78	6	計	40	4

※令和 8 年度には複式学級の発生が見込まれます。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S58	38	47	R12
体育館	S46	50	47	超過

通学の状況等

・遠距離通学児童が、スクールバス 1 路線及びデマンド交通を利用し通学している。
--

熊倉小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	9	1
2	10	1
3	10	1
4	12	1
5	11	1
6	16	1
計	68	6



令和10年度		
学年	人数	学級数
1	9	1
2	1	1
3	9	
4	13	1
5	6	1
6	12	1
計	50	5

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S59	37	47	R13
体育館	H27	6	47	R44

通学の状況等

・遠距離通学児童が、デマンド交通を利用し通学している。

イ 中学校

① 第一中学校

第一中学校は、現状1学年3学級であり、今後の生徒数の減少により全ての学年で3学級を維持していくことは困難と予測されますが、一定の生徒数は確保されるものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

● 学校別状況

第一中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度		
学年	人数	学級数
1	84	3
2	84	3
3	88	3
計	256	9



令和16年度			令和42年度
学年	人数	学級数	人数
1	76	3	
2	47	2	
3	70	3	
計	193	8	127

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S45	51	47	超過
体育館	H29	4	47	R46

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、自転車及びデマンド交通を利用し通学している。

② 第三中学校

第三中学校は、現状1学年2学級であり、生徒数の減少により1学級の人数は減少するものの当面各学年で2学級を維持し一定の生徒数は確保されるものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

● 学校別状況

第三中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和16年度			令和42年度
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数	人数
1	57	2	1	34	2	
2	59	2	2	30	1	
3	69	2	3	40	2	
計	185	6	計	104	5	92

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S40	56	47	超過
体育館	H28	5	47	R45

通学の状況等

・遠距離通学生徒が、スクールバス1路線及び自転車を利用し通学している。

(3) 塩川地区

ア 小学校

① 堂島小学校、塩川小学校、姥堂小学校、駒形小学校

堂島小学校は、令和4年度より複式学級が編制されており、令和10年度には完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

塩川小学校は、現状で1学年2学級～3学級であり、今後、児童数は減少傾向にありますが、当面、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれます。

姥堂小学校は、既に複式2学級が編制されており、今後の児童数の減少に伴い、同様の状況が続くことが見込まれます。

駒形小学校は、既に複式学級が編制されており、今後の児童数の減少に伴い、同様の状況が続くことが見込まれます。

以上のことから、塩川地区の4小学校を統合することを想定しており、段階的な統合についても検討します。

● 学校別状況

堂島小と塩川小と姥堂小と駒形小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
堂島小	54	5
塩川小	394	14
姥堂小	50	4
駒形小	59	5
計	557	28



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
堂島小	31	3	26
塩川小	354	13	196
姥堂小	36	4	24
駒形小	48	5	29
統合後	469		275

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	61	3
2	67	3
3	72	3
4	82	3
5	89	3
6	98	3
計	469	18

現在のまま存続した場合

堂島小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			→	令和10年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	10	1	1	2	1	
2	10	1	2	3	1	
3	8	1	3	6	1	
4	8	1	4	5	1	
5	9	1	5	8	1	
6	9	1	6	7	1	
計	54	5	計	31	3	

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	H1	32	47	R18
体育館	H2	31	47	R19

通学の状況等

・全児童が徒歩で通学している。

塩川小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			→	令和10年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	60	2	1	47	2	
2	87	3	2	51	2	
3	54	2	3	52	2	
4	66	2	4	66	2	
5	71	3	5	64	2	
6	56	2	6	74	3	
計	394	14	計	354	13	

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S57	39	47	R11
体育館	S44	52	47	超過

通学の状況等

・全児童が徒歩で通学している。

姥堂小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和10年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	9	1	1	5	1
2	10	1	2	7	1
3	6	1	3	7	1
4	7	1	4	3	1
5	5	1	5	5	1
6	13	1	6	9	1
計	50	4	計	36	4

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S54	42	47	R8
体育館	S45	51	47	超過

通学の状況等

・遠距離通学児童が、スクールバス1路線を利用し通学している。

駒形小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和10年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	14	1	1	7	1
2	5	1	2	6	1
3	5	1	3	7	1
4	9	1	4	8	1
5	13	1	5	12	1
6	13	1	6	8	1
計	59	5	計	48	5

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S52	44	47	R6
体育館	S56	40	47	R10

通学の状況等

・遠距離通学児童が、スクールバス1路線を利用し通学している。

イ 中学校

① 塩川中学校

他の地区に比較すると生徒数の減少は緩やかとなっており、今後も1学年3学級は維持するものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

● 学校別状況

塩川中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和16年度			令和42年度
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数	人数
1	83	3	1	61	3	
2	80	3	2	67	3	
3	81	3	3	72	3	
計	244	9	計	200	9	121

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S50	46	47	R4
体育館	S62	34	47	R16

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、自転車を利用し通学している。(冬期間は、一部地域スクールバス利用)

(4) 山都・高郷地区

ア 小学校

① 山都小学校、高郷小学校

山都小学校は、現状1学年1学級ですが、今後の児童数の減少に伴い、1学級当たりの児童数の減少し、将来的には複式学級が発生するものと見込まれます。

高郷小学校は、現状1学年1学級ですが、今後の児童数の減少に伴い、令和9年度には完全複式学級（複式3学級）の発生が見込まれます。

このため、山都小学校と高郷小学校を統合し、新たな小学校は小中一貫教育学校とすることを検討します。

● 学校別状況

令和4年度			令和10年度		令和42年度
学校名	人数	学級数	学校名	人数	人数
山都小	77	6	山都小	57	38
高郷小	57	6	高郷小	33	28
計	134	12	統合後	90	66

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	14	1
2	11	1
3	13	1
4	13	1
5	24	1
6	15	1
計	90	6

現在のまま存続した場合

山都小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和10年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	13	1	1	10	1
2	10	1	2	8	1
3	18	1	3	9	1
4	12	1	4	10	1
5	18	1	5	13	1
6	6	1	6	7	1
計	77	6	計	57	6

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S45	51	47	超過
体育館	S54	42	47	R8

通学の状況等

・遠距離通学児童が、スクールバス3路線を利用し通学している。

高郷小学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和4年度			令和10年度		
学年	人数	学級数	学年	人数	学級数
1	6	1	1	4	1
2	9	1	2	3	1
3	14	1	3	4	1
4	5	1	4	3	1
5	13	1	5	11	1
6	10	1	6	8	1
計	57	6	計	33	4

※令和9年度には完全複式学級(複式3学級)の発生が見込まれます。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S62	34	47	R16
体育館	H2	31	47	R19

通学の状況等

・遠距離通学児童が、スクールバス4路線を利用し通学している。

イ 中学校

① 山都中学校、高郷中学校

山都中学校は、現状1学年1学級ですが、今後の生徒数の減少により、今後も全ての学年で1学級は維持していくものの1学級当たりの人数の減少が進行するものと見込まれます。

高郷中学校は、現状の学級数は1学年1学級ですが、今後の生徒数の減少により令和14年度には、複式学級の編制が見込まれます。

このため、山都中学校と高郷中学校を統合し、新たな中学校は小中一貫教育学校とすることを検討します。

● 学校別状況

山都中と高郷中が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
山都中	56	3
高郷中	26	3
計	82	6



令和16年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
山都中	27	3	27
高郷中	11	2	12
統合後	38		39

統合した場合の学年別状況

学年	人数	学級数
1	14	1
2	11	1
3	13	1
計	38	3

現在のまま存続した場合

山都中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和 4 年度			→	令和 16 年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	19	1		1	10	1
2	10	1		2	8	1
3	27	1		3	9	1
計	56	3	計	27	3	

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S61	35	47	R15
体育館	H9	24	47	R26

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、スクールバス 4 コース及び自転車を利用し通学している。

高郷中学校

児童数、学級数の現状と将来推計

令和 4 年度			→	令和 16 年度		
学年	人数	学級数		学年	人数	学級数
1	7	1		1	4	1
2	9	1		2	3	1
3	10	1		3	4	1
計	26	3	計	11	2	

※令和 14 年度から複式学級（生徒数 18 人）が編制されると見込まれています。

学校施設の状況

	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する年度
校舎	S43	53	47	超過
体育館	S44	52	47	超過

通学の状況等

・遠距離通学生徒は、スクールバス 3 コース及び自転車を利用し通学している。

≪参考≫児童生徒数の推計と学校施設の老朽化状況

No.	学校名		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R4とR10の比較	施設名称	建築年	経過年数(A)	法定耐用年数(B)	(B)を超過する該当年(度)
1	第一小学校	児童数	398	410	413	411	405	389	376	▲ 22	校舎	S54	42	47	R8
		学級数	15	16	17	16	15	14	14	▲ 1	体育館	S46	50	47	超過
2	第二小学校	児童数	313	316	344	335	333	304	311	▲ 2	校舎	H2	31	47	R19
		学級数	13	12	13	13	13	13	13	0	体育館	H3	30	47	R20
3	松山小学校	児童数	142	132	130	136	127	119	113	▲ 29	校舎	S48	45	47	R5
		学級数	7	6	6	6	6	6	6	▲ 1	体育館	S50	46	47	R4
4	上三宮小学校	児童数	15	17	18	17	19	25	26	11	校舎	S50	46	47	R4
		学級数	3	3	4	3	3	4	4	1	体育館	S50	46	47	R4
5	第三小学校	児童数	78	73	64	64	56	49	40	▲ 38	校舎	S58	38	47	R12
		学級数	6	6	6	6	5	5	4	▲ 2	体育館	S46	50	47	超過
6	関柴小学校	児童数	99	92	86	90	89	85	86	▲ 13	校舎	S38	58	47	超過
		学級数	6	6	6	6	6	6	6	0	体育館	S45	51	47	超過
7	熊倉小学校	児童数	68	64	59	60	59	50	50	▲ 18	校舎	S59	37	47	R13
		学級数	6	6	6	6	6	6	5	▲ 1	体育館	H27	6	47	R44
8	豊川小学校	児童数	108	95	91	87	81	80	77	▲ 31	校舎	S53	43	47	R7
		学級数	6	6	6	6	6	6	6	0	体育館	S47	49	47	超過
9	慶徳小学校	児童数	47	49	51	43	39	35	37	▲ 10	校舎	S51	45	47	R5
		学級数	4	5	5	4	4	3	4	0	体育館	S51	45	47	R5
10	熟塩小学校	児童数	39	37	35	30	28	26	27	▲ 12	校舎	S47	49	47	超過
		学級数	4	4	4	4	4	3	3	▲ 1	体育館	S47	49	47	超過
11	加納小学校	児童数	48	46	43	35	32	35	31	▲ 17	校舎	S40	56	47	超過
		学級数	5	5	4	4	3	4	4	▲ 1	体育館	S41	55	47	超過
12	堂島小学校	児童数	54	52	51	48	46	39	31	▲ 23	校舎	H1	32	47	R18
		学級数	5	5	5	5	5	4	3	▲ 2	体育館	H2	31	47	R19
13	塩川小学校	児童数	394	412	405	405	403	367	354	▲ 40	校舎	S57	39	47	R11
		学級数	14	15	15	16	15	13	13	▲ 1	体育館	S44	52	47	超過
14	姥堂小学校	児童数	50	46	46	42	43	40	36	▲ 14	校舎	S54	42	47	R8
		学級数	4	5	5	4	5	4	4	0	体育館	S45	51	47	超過
15	駒形小学校	児童数	59	54	53	52	54	55	48	▲ 11	校舎	S52	44	47	R6
		学級数	5	5	5	5	6	5	5	0	体育館	S56	40	47	R10
16	山都小学校	児童数	77	78	73	71	62	60	57	▲ 20	校舎	S45	51	47	超過
		学級数	6	6	6	6	6	6	6	0	体育館	S54	42	47	R8
17	高郷小学校	児童数	57	55	53	51	41	35	33	▲ 24	校舎	S62	34	47	R16
		学級数	6	5	5	5	4	3	4	▲ 2	体育館	H2	31	47	R19

※建築年の標記は、古い建築年を記載してあります。

No.	学校名	区分	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R4とR16 の比較
1	第一中学校	生徒数	256	258	238	233	222	236	225	227	237	232	221	180	193	▲ 63
		学級数	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	7	8
2	第二中学校	生徒数	258	278	254	268	265	284	281	272	246	229	218	213	218	▲ 40
		学級数	9	10	9	9	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9
3	第三中学校	生徒数	185	178	179	171	166	155	160	153	135	140	130	129	104	▲ 81
		学級数	6	7	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	▲ 1
4	会北中学校	生徒数	36	33	43	52	56	48	40	32	36	30	31	27	28	▲ 8
		学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
5	塩川中学校	生徒数	244	255	276	293	277	290	285	307	282	269	243	221	200	▲ 44
		学級数	9	10	10	11	11	11	11	11	9	9	9	9	9	9
6	山都中学校	生徒数	56	37	48	41	51	40	44	33	36	30	32	27	27	▲ 29
		学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
7	高郷中学校	生徒数	26	26	31	30	35	30	30	23	25	22	18	10	11	▲ 15
		学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	▲ 1

施設名称	建築年	経過年数 (A)	法定耐用 年数 (B)	(B)を超過する該当 年(度)
校舎	S45	51	47	超過
体育館	H29	4	47	R46
校舎	H6	27	47	R23
体育館	H8	25	47	R25
校舎	S40	56	47	超過
体育館	H28	5	47	R45
校舎	S57	39	47	R11
体育館	S58	38	47	R12
校舎	S50	46	47	R4
体育館	S62	34	47	R16
校舎	S61	35	47	R15
体育館	H9	24	47	R26
校舎	S43	53	47	超過
体育館	S44	52	47	超過

※建築年の標記は、古い建築年を記載してあります。